

理数科紹介

静岡県立韮山高等学校

理数科は高校3年間の中で数多くの行事があり、良い刺激を受けながら学校生活を送ることができます。そのような行事から、いろいろなことに興味を持ち、自ら学び実践する力を養うことができます。ここでは、本校の理数科の取り組みについて紹介します。

1 理数科の取組から

(1) 本校理数科の行事

国立遺伝学研究所見学 2年次

一年に一度の一般公開日に施設を見学し、遺伝学に関する最先端の研究に触れることにより、生物学に対する知識を深める行事です。

放射線実習セミナー 2年次

放射線を専門とする研究者を招き放射線の観察や測定を行います。

伊豆ジオ研修 1年次

伊豆半島の地域の植生や地形、地質に関する事前練習の講義を受けた後、フィールドワークを行い、自然や地学に対する興味・関心を深めます。



家畜保健衛生所出前講座 1年次

静岡県東部家畜保健衛生所の職員による、家畜保健衛生所及び公務員獣医師の仕事について知るための出前講座を行います。



サイエンスダイアログ 2年次

日本の研究所や大学で研究している外国人学者を招き、英語のみの講義を行います。自然科学に関する最新の知見を学ぶことができます。

情報処理研修 2年次

神奈川工科大学でコンピュータやインターネット等の情報科学の講義を受け、実習を行います。また、8K非圧縮伝送など最先端の研究も見学します。



科学講演会 1年次

自然科学分野で最先端の研究を行っている研修会を実施します。

(2) 課題研究「Science Do」

理数科では2年次に、生徒自らが理科や数学の分野から課題を見つけ、テーマを設定し、グループを組んで主体的に研究を行っています。次は、研究テーマの例です。

- ・ COVID-19の数学的分析（数学班）
- ・ QUADSUN SOLAR SYSTEMを用いた地球温暖化対策（物理班）
- ・ 人口ルビーの合成（化学班）
- ・ プラセボ効果の実証（生物班）
- ・ 柱状節理の統計的観測とその成員に関する研究（地学班）

(3) 科学教室の実施

一日体験入学に合わせ、科学に対する好奇心を高めることを目標に、地域の中学生を対象に物理、化学、生物分野の実験や観察を行います。



(4) 科学オリンピック等への参加

科学の甲子園県大会をはじめ、物理チャレンジ、日本地球惑星科学連合大会、日本原子力文化財団課題研究活動支援事業成果発表会、中谷医工計測技術財団科学教育振興助成成果発表会などに参加しています。



2 理数科修学旅行

(1) アメリカ NASA訪問

理数科はアメリカ西海岸への修学旅行を実施しています。修学旅行により、地域の良さを感ずるとともに国際的な視野を広げることができます。



(2) コロナ禍の修学旅行

屋久島の自然や地形を体験するトレッキング、JAXA種子島宇宙センター訪問、知覧特攻平和会館での平和学習をおこないました。

